



# ま す こ は る 新 聞



## 令和の時代が始まりました

理事長・院長 両角 國男

天皇退位により平成から令和へと改元された記念すべき年度が始まりました。増子記念病院にとっても区切りとなる年度です。現在もこれからも信頼される増子記念病院を目指しての病院改革は5年前に始まりました。40年以上貫いてきた肝臓病と腎臓病の最先端医療を提供する役割をこれからも増子記念病院は果たしていきます。最近の取り組みとして特筆すべきことは、脳神経内科などの診療科開設やMRIなど最新医療に不可欠な医療機器導入整備の結果、本当に地域医療に貢献する近隣の皆さんのお役に立つ診療を提供する病院と基盤も出来上がってきました。



令和元年のご挨拶として、増子記念病院が今年度以降どのような診療を展開していくかをご紹介します。増子記念病院では従来、大学病院と連携し、CTやMRIなど最高レベルの画像診断を行ってきましたが、4月に豊富な臨床経験と優れた画像診断能力が高く評価されている放射線専門医の松原先生が着任されました。今年度は高性能のCT診断装置に更新され、増子記念病院の画像診断のレベルはさらに向上しますのでご期待ください。

増子記念病院の最大の強みである腎臓病領域では、全ての腎臓病・泌尿器科疾患に対応できるように「腎臓病総合医療センター」として診療を行っています。衆済会には10名以上の腎臓学会専門医が常勤医師として勤務しています。堀先生、辻田先生、石丸先生の3名が新たに加わり、6月には名市大腎臓内科准教授の福田先生も常勤医師として着任されます。これほど多数の腎臓学会専門医が勤務する病院は名古屋大学以外にはありません。腎臓内科では、腎疾患を治し悪化させない治療と成績の良い血液透析治療に集中して診療しています。予後改善のため長時間透析に取り組み、特に深夜長時間透析患者さんは50名を超し国内有数のレベルです。また、昨年度は腎移植手術を7件実施し、外来治療中の腎移植後患者さんは400名を数えます。

肝臓内科の堀田部長はカプセル内視鏡検査、難治性腹水へのKM-CART治療や透析患者さんのC型肝炎ウイルス治療で日本トップの結果を残しました。

今年度から、脳神経内科を中心に脳ドックが立ち上がります。低侵襲性大腸検診も準備中です。増子記念病院は専門医による高度な診療を展開するとともに、近隣住民の皆様には親身で心のこもった医療・看護を提供する地域密着型病院の役割を進めてまいります。増子記念病院が多くの皆様のお役に立つことができることを喜びにこれからも進歩していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

## ● 新任医師をご紹介します！

増子記念病院に新しく医師が赴任しました。4月に赴任しました、放射線科の松原一仁（まつばらかずひと）先生、腎移植科の辻田誠（つじたまこと）先生、腎臓内科の堀麻友子（ほりまゆこ）先生、5月に赴任しました、腎臓内科の石丸由佳（いしまるゆか）先生を紹介します。



放射線科 松原 一仁

4月に赴任しました松原一仁と申します。

私は卒業後、名古屋大学放射線科でトレーニングを受け、放射線科専門医として公立陶生病院、社会保険中京病院で放射線診断・治療を担当しました。その後の制度変更に伴い放射線科診断専門医として土岐市立総合病院、中津川市民病院でCT, MRI中心に画像診断を担当してきました。

これからも一人一人の患者さんのCT, MRIなどの画像を丁寧に見て、正確な画像診断をして行きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

4月より名古屋第二赤十字病院より赴任いたしました辻田誠と申します。腎移植科の所属となります。専門は、腎臓内科ですので腎移植患者さんと透析患者さんの管理に携わらせて頂きます。見た目は怖いらしいですが、そんなに怖くないと思っておりますので気軽に声をかけて下さい。趣味は、登山です。またどこかの山に今年も登れたらと思っています。宜しくお願いいたします。



腎移植科 辻田 誠

「ますこ・すばる新聞 令和元年 初夏号」 発行元：増子記念病院 広報委員会（令和元年5月発行）

医療法人 衆済会 増子記念病院  
〒453-8566  
名古屋市中村区竹橋町35番28号  
TEL: (052) 451-1307 / FAX: (052) 451-1324  
公式HP: <https://www.syusaikai.com/>

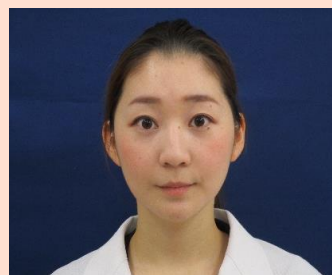
増子クリニック 昂  
〒453-0856  
名古屋市中村区並木1丁目322番地  
TEL: (052) 412-8211 / FAX: (052) 414-2962  
公式HP: <http://www.hd-subaru.jp/>



腎臓内科 堀 麻友子

4月より赴任いたしました堀麻友子と申します。  
名古屋第一赤十字病院や名古屋医療センター、市立四日市病院、中京病院などに勤務し、腎不全診療に携わってきました。約5年前に1年のみ当院に勤務しており、再び戻ってきました。保存期腎不全、透析医療、腎移植医療など、トータルな腎臓病診療可能な増子記念病院で勤務できることを誇らしく感じており、チーム医療の一員として頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

5月より赴任いたしました石丸由佳と申します。  
九州・長崎県で生まれ育ち、これまで長崎市や諫早市の病院で腎臓内科として勤務してきました。  
名古屋での生活は初めてで戸惑うことも多いですが、少しずつ慣れてきたところです。  
腎不全や透析の患者さんが、できるだけ元気に生活することができるよう、医師としてサポートしていきたいと思っています。困ったことがあれば気軽に相談してください。宜しくお願いいたします。



腎臓内科 石丸 由佳

## ● 増子和郎、増子美奈子 夫妻の記念レリーフ設置について



本年1月、増子記念病院受付エリアに、増子和郎、美奈子夫妻の記念レリーフが設置されました。  
増子和郎先生は、創始者である増子六郎医師の長男であり、生前2代目理事長を務めました。増子美奈子先生は、その妻であり、医師として現在も当院の診療に従事しています。  
平成2年には、夫妻の決断により、個人の病院から、より公的な病院として特定医療法人へと形態を変え、「患者とその家族、職員とその家族の幸せのために」を基本理念に掲げながら、夫妻は医師として「最高の専門的医療提供と学術追及」を目指し尽力を続けてきました。  
このレリーフは夫妻の足跡であり、当院の原点ともいえる「増子イズム」を次世代へ継承するための象徴として設置したものです。増子記念病院1階にて、どなたでもご覧いただくことができます。